

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	ケガ等の応急処置について、状況別の処置マニュアルを設置しているが勉強会や実地研修の機会が少ない。	看護師等による勉強会、実地研修を定期的実施し、全職員の緊急時における応急手当のスキルが向上する。	①講師(正看護師)、応急処置の教材を確保する ②定期的な勉強会・実地研修の実施	12ヶ月
2	38	災害時における防災体制(マニュアル)は整備されているが、実地研修や勉強会の機会が少ない。	災害別の実地研修および勉強会を定期的実施し、災害時における混乱や不安の解消を図る。	①非常災害マニュアルに基づいた勉強会の実施 ②災害別避難訓練の実施	12ヶ月
3	26	より具体的な介護計画の作成に向けた取り組みを継続している。	より具体的な介護計画の作成。	①アセスメント方法の見直し ②職員による利用者個別受け持ち担当制の実施	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。